

SDGs達成に向けた取組チェックリスト

【基本的な事項】

・期待レベルが「基本」の項目（黄色マーク項目）は、必須記載項目です。

カテゴリ	チェック項目 【SDGsの観点で市場・社会から期待される基本的な事項(例)】	期待 レベル	・環境 ・社会 ・経済 の種別	具体的な取組	1	2	3	4	5	6	7	8	9	10	11	12	13	14	15	16	17
																					
1	【差別の禁止】 ・性別、年齢、人種、出身などによる差別がないことを確認している	基本	社会	社会保険労務士から定期的に送付される、労働環境改善に関する資料を社内で共有し、差別(性別、年齢、人種、出身等)や、ハラスメントの防止についての意識を高めている。ワーキングホリデー制度で入って来たり、人材派遣会社から派遣される外国の方とも分り合えるよう、丁寧な説明を心掛けている。					○			○		○						○	
2	【ハラスメント禁止】 ・セクハラ、マタハラ、パワハラ等のハラスメントを防ぐ、ルール・教育・相談体制が整備されている	基本	社会	・ハラスメントを禁止する旨を就業規則に明記。 ・社会保険労務士から定期的に送付される、労働環境改善に関する資料を社内でも共有し、差別(性別、年齢、人種、出身等)や、ハラスメントの防止についての意識を高めている。					○			○								○	
3	【労働時間】 ・過度な長時間労働が行われていない	基本	社会	農業部門：労働時間・休憩・休日に関する規定は労働基準法の適用除外となっているが、作物の生育状況、天候、季節等を考慮し変形労働時間制を行っている。 飲食部門：労働基準法の内容を理解し、繁忙時期はパート・アルバイトの臨時雇用を行うなどして長時間労働は正・労働時間の平準化を図っている。主婦層の扶養制度も大きな気持ちで受止め、その時間をフォローする人材を補充している。(人材確保はとても難題)								○									
4	【外国人労働者】 ・外国人労働者の差別、人権侵害がないことを確認している	基本	社会	派遣会社からの派遣 ワーキングホリデー制度を使用してアルバイトで外国人労働者が入ってくるので、作業の細かな確認、生活環境等の確認、気遣いを怠らないようにしている。				○				○		○							
5	【労働安全衛生】 ・作業中の事故等を防ぐため、安全で衛生的な労働環境が整備されている	基本	社会	・作業機械の操作マニュアルを作成し、使用する従業員に熟読させ適正な操作を助行させている。 ・万一、事故が発生した場合でも速やかな対応を可能とすること、再発防止のため「労働事故発生時の対応手順」を事務所内に掲示し、事故発生時の手続きを社内共有している。特に大型冷凍庫も使用するため、閉じ込めなどがないよう所在確認は怠らないようにしている。			○					○									
6	【メンタルヘルス】 ・労働者のメンタルヘルスを良い環境で維持できるように施策を実施している	基本	社会	・メンタルヘルスに関する方針と計画の策定検討。 ・就業規則におけるメンタルヘルスに関する条項整備の検討。			○														
7	【ダイバーシティ経営の促進】 ・多様な人材(女性、外国人、障がい者、高齢者等)を活かし、十分に活躍できる環境が整備されている	基本	社会	・近隣の経験豊富な高齢者の雇用。 ・当社の業務は性別に関係ない業務がほとんどであり、特に飲食部門は女性スタッフがメイン。日々の通常業務ですでに「ダイバーシティ経営」を実践している。					○			○		○							
8	【健康経営】 ・従業員への健康投資による生産性の向上等の組織の活性化に取り組んでいる	応用	社会	1年に1回の健康診断を行っている。			○					○									
9	【人材育成】 ・労働者に適切な能力開発、教育訓練の機会を提供している	応用	社会、経済	部署、担当ごとに研修会へ参加の機会を県内、近県までの範囲で多く設けている。				○				○	○								
10	【雇用形態にかかわらず公正な待遇の確保】 ・雇用形態に関わらず、同一労働同一賃金等の原則に沿った対応を行っている	応用	社会、経済									○		○							

様式第3号

カテ ゴリ	チェック項目 【SDGsの観点で市場・社会から期待される基本的な事項(例)】	期待 レベル	・環境 ・社会 ・経済 の種別	具体的な取組	1	2	3	4	5	6	7	8	9	10	11	12	13	14	15	16	17
																					
11	【廃棄物】 ・廃棄物の管理を適切に行い、また削減に努めている	基本	環境	・収穫した桃を材料とした各種スイーツの製造・販売および飲食店を営んでいる。 通常、出荷基準を満たさない桃は廃棄されるが、当社の事業そのものが廃棄物削減に繋がっている。 収穫→産直→店販売→飲食用に加エージェラート加エージュール加工 これで種以外は使用していることになる。											○	○		○			
12	【エネルギー】 ・自社のエネルギー使用量を把握し、エネルギー利用の効率化を進めている	基本	環境	・2016年より水道光熱費を時系列で記録し、期ごとの変動状況を把握してきた。 省エネ補助金を活用し、太陽光エネルギーシステムや蓄電池設備を設置している。 ・「4ハミールイニシアチブ」の取組みを行うなど温室効果ガス削減に努めている。						○								○			
13	【温室効果ガス】 ・自社の温室効果ガスの排出量を把握し、削減を進めている	基本	環境	・2016年より水道光熱費を時系列で記録し、期ごとの変動状況を把握してきた。 ・今後は水道・電気・ガスの使用量の記録と増減要因の分析と削減方法について検討する。						○							○	○			
14	【有害化学物質】 ・法令等で規制されている有害化学物質を把握し、使用量の削減及び適切な使用に努めている	基本	環境	・引き続き、当社代表者は山梨県農業適正使用アドバイザーの資格を保有しており、使用している農業を適正に管理している。生態系に影響がない農業、堆肥の使用は基本です			○			○					○	○					
15	【生物多様性】 ・自社活動が生物多様性や生態系に悪影響を及ぼさないよう配慮している	基本	環境	・農業部門：環境に配慮した農業の実践 4ハミールイニシアチブの引き続きの取り組み実践 ・飲食部門：紙袋の有料化実施済み						○									○		
16 環境	【水の管理】 ・自社の水の利用状況を適切に管理し、利用効率の改善に努めている	応用	環境	水使用量を管理し、必要な分だけ使用するように努めています。 ・農業分野では灌水作業を行うため、土壌水分センサーを取り入れた圃場もあります						○											
17	【環境マネジメントシステム】 ・ISO14001または同等の環境マネジメント規格を取得している	応用	環境				○			○	○					○	○	○	○		
18	【環境情報開示】 ・自社の環境の取り組みに関する情報を収集し、開示している	応用	環境													○					
19	【再生可能エネルギーの利用】 ・再生可能エネルギーの利用を進めている	応用	環境	・太陽光発電を店舗、大型冷凍庫などで利用している。蓄電池も取り付け2025年12月から稼働予定 ・剪定枝を炭化したものを肥料として使用						○							○				
20	【天然資源の持続的利用】 ・天然資源の持続的利用に配慮した調達を行っている	応用	環境													○	○	○	○		
21	【3Rの推進】 ・リデュース、リユース、リサイクルの推進を行っている	応用	環境	農業の世界は3Rの世界です						○					○	○	○	○	○		
22	【汚職・贈収賄防止】 ・汚職・贈収賄を禁止する方針を掲げ、社員に教育している	基本	社会	月1回のミーティングで、汚職・贈収賄等が社会通念上認められないことをであることを周知している。																○	
23	【公正な競争】 ・不正競争行為に関与しない方針を掲げ、社員に教育している	基本	社会	月1回のミーティングで、不正を行うことが自身や職場に対して及ぼす悪影響について具体的な事例を示しつつ、社会通念上認められないことを周知している。																○	
24 公正な事業慣行	【知的財産保護】 ・知的財産を保護するよう、適切な取り組みを進めている	基本	社会	自社で開発した製品・技術等に対しては特許を取得している。								○	○								
25	【個人情報保護】 ・個人情報を適切に管理している	基本	社会	「個人情報保護方針」を定め、ホームページで公表するとともに体制を整備している。 月1回のミーティングで個人情報の取り扱いの重要性について話し合っている。																○	
26	【紛争鉱物】 ・紛争鉱物を取り扱っていないことを確認している	応用	社会	確認しています。																○	
27	【サプライチェーン管理】 ・サプライヤー、事業パートナー等に対し、人権侵害(低賃金労働、児童労働、劣悪な労働環境等)の防止、生物多様性や生態系への悪影響の防止、倫理面での適切な対応(ハラスメント・汚職・贈収賄防止)のための取組を要請している	応用	社会						○			○		○		○	○	○	○	○	○

カテゴリー	チェック項目 【SDGsの観点で市場・社会から期待される基本的な事項(例)】	期待レベル	・環境 ・社会 ・経済 の種別	具体的な取組	1	2	3	4	5	6	7	8	9	10	11	12	13	14	15	16	17
																					
28	【製品・サービスの安全性】 ・自社の製品・サービスの安全性を確保するための仕組みを構築している	基本	経済	引き続きHACCPの考えに基づいた品質管理を行っている。			○									○					
29	【品質保証】 ・顧客に品質のよいモノやサービスを提供するための仕組みを確立している	基本	経済	引き続きHACCPの考えに基づいた品質管理を行っている。 お客様からのクレーム、要望等を社内でも共有し、クレームに対しては再発防止に、要望については商品開発、店舗運営に活用している。									○								
30	【環境配慮製品】 ・ライフサイクルで環境に配慮した製品の開発・設計を進めている	応用	経済、環境							○						○	○	○	○		
31	【社会課題解決製品・サービス】 ・社会課題を解決する製品・サービスの開発・展開を進めている	応用	社会、経済		○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○
32	【地域への影響への配慮】 ・自社事業が地域に及ぼす影響に配慮し、適切に取り組んでいる	基本	環境、経済	地域の方の積極採用、地域の方の店舗を持ちたい希望などに対し、4カ月の施設貸し出しなどを行い、お互いが発展できるよう取り組んでいる。				○					○		○	○		○	○		○
33	【社会貢献活動】 ・寄付、ボランティア等を含む、社会貢献活動に積極的に取り組んでいる	応用	社会	地域の小中学校の給食のデザートで、地産商品として自社のジェラートを使用して頂いた。 中学生の職場体験は積極的に受け入れるようにしている。				○							○			○	○		○
34	【地域資源の積極的利用】 ・地域資源の積極的利用(地産地消、地産外商)を行っている	応用	環境、社会、経済									○	○		○	○	○				
35	【法令遵守】 ・法令遵守の考え方が社内には十分浸透している	基本	社会	月1回のミーティングで、レシビ等社内機密情報等の取り扱いについて注意喚起を行っている。																○	
36	【内部管理体制】 ・経営理念(及びSDGsとの関係)・経営目標の社内への共有が行われている	基本	環境、社会、経済	経営理念を明文化し、社内でも共有している。								○	○								○
37	【法令遵守】 ・法令遵守が確実に行われるよう、体制・仕組みが整備されている	応用	社会																	○	
38	【組織体制】 ・企業活動が社会・環境に及ぼす影響に関連する事項に対応する担当、専門部署など体制が整備されている	応用	環境、社会																	○	
39	【リスクマネジメント】 ・法令遵守、環境安全衛生、労働環境などに関するリスクを特定、評価し、マネジメントするプロセスが整備されている	応用	社会、経済	JGAPを2年更新したことで、法令遵守、環境安全衛生、労働環境などに関するリスクを特定、評価するシステムは整っている。また、飲食環境としてはHACCPの考えのもとリスク特定している。																○	
40	【企業の社会的責任】 ・企業活動が社会・環境に及ぼす影響に対し、責任を持って対応するCSR(Corporate Social Responsibility)の取組を進めている	応用	環境、社会																	○	
41	【ステークホルダーとの対話】 ・ステークホルダーと対話し、自社活動のステークホルダーへの影響を把握し、適切に対応している	応用	社会	いない																○	○
42	【事業継続】 ・事故や災害などの発生に伴う事業中断を想定した戦略を立案している	応用	環境、社会、経済	飲食店側に対し、大型地震対応マニュアルは作成し一部対応可能だが、包括的な事業継続戦略の整備は今後の課題									○		○		○			○	

カテ ゴリ	チェック項目 【SDGsの観点で市場・社会から期待される基本的な事項(例)】	期待 レベル	・環境 ・社会 ・経済 の種別	具体的な取組	1	2	3	4	5	6	7	8	9	10	11	12	13	14	15	16	17
																					
43	【事業承継】 ・事業承継に関する検討・対策を行っている	応用	社会、経 済									○	○								○

【記載留意事項】
・「期待レベル」の「基本」の項目のすべてに「具体的な取組」が記載されることが登録の必須条件となります。なお、今回の宣言に合わせて、今後、取り組む予定のものにあっても「具体的な取組」を記載いただければ登録が可能です。（今後、取り組むものについては、「具体的な取組」の前に【予定】と記載してください。）
・「チェック項目」が事業形態上（個人事業主等）、該当しない場合には、「具体的な取組」欄に、【非該当】と記載し、あわせて、その理由を記載してください。
・「具体的な取組」には、チェック項目に関する具体的な取組を記載してください。また、取組に関連する国際機関、国、県、市町村等の認証・認定等を取得している場合は、その旨を併せて記載してください。
・山梨県として力を入れている項目は、「山梨県総合計画（2021年改定版）」に掲載していますので、関連する「具体的な取組」がある場合は、記載してください。また、山梨県が取り組むSDGsに関する内容（水素・燃料電池、4パーミル・イニシアチブ、アニマルウェルフェアなど）を活用している場合も併せて記載してください。（次項の【その他独自に行っている取組】も同様。）

【その他独自に行っている取組】